

作例のポイント

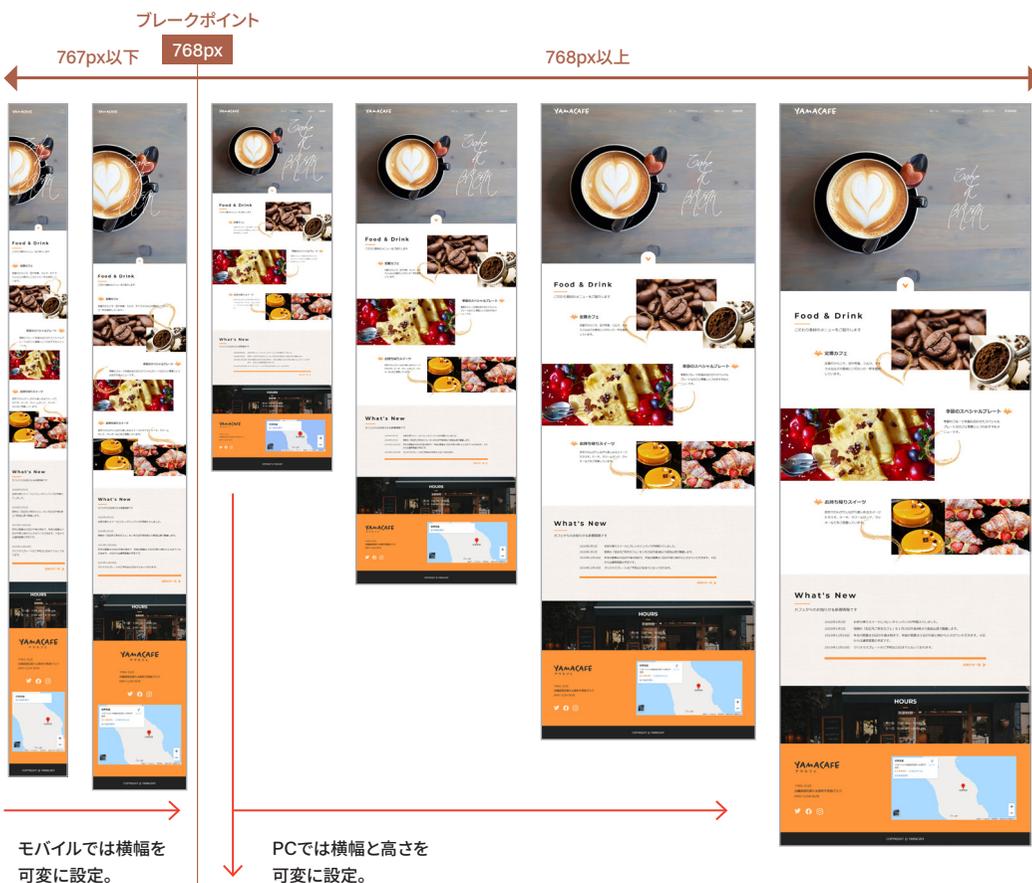
Case Study Points



「HTML&CSS コーディング・プラクティスブック 2」の作例におけるポイントや使用するテクニックなどについてまとめましたので、参考にしてください。

総括

今回作成するページはブローキングリッドなデザインのカフェ系サイトです。画面幅に合わせてモバイルでは横幅を、PCでは縦横両方を変化させるなど、複雑なレスポンシブの設定が求められています。そのため、画面幅に対する相対単位vwをどのように活用するかや、サイズの値をどのように管理するかがポイントとなります。



vwを使って縦横のレイアウトバランスを維持した可変にする

PCでは画面幅に合わせて縦横両方のサイズを変化させ、レイアウトバランスを維持した可変にします。そのため、フォントや画像のサイズは画面幅に対する相対単位vwで指定しています。



PCでの表示。

remを使ってサイズをコントロールする

PCでは縦横を可変サイズにしますが、モバイル版では横幅のみを可変にし、高さやフォントサイズは固定サイズにします。これを個別に切り替えて指定するのは大変なため、サイズの指定にはルート要素のフォントサイズを基準にする相対単位「rem」を使用し、基準値をPCではvw、モバイルではpxに切り替えてコントロールしています。

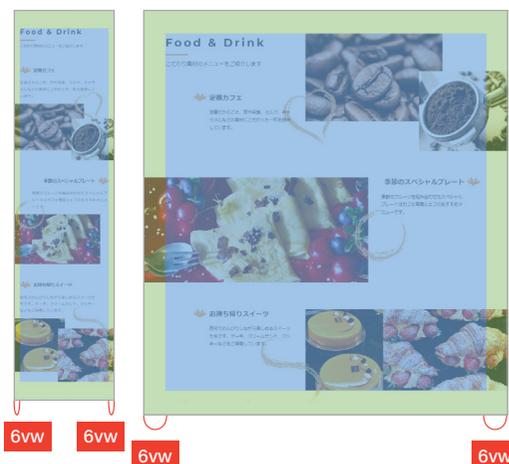


モバイルでの表示。

コンテンツの横幅と左右の余白

コンテンツの横幅と左右の余白は画面幅に合わせてサイズが変わるようにします。

ここでは横幅は指定せず、paddingで各パーツの左右に6vwの余白を入れることで可変にしています。モバイルとPCでサイズは共通です。



左右の余白サイズはCSS変数で管理し、画像を画面の端まで表示

左右の余白サイズ 6vw は CSS 変数で管理し、どのパーツからでも参照できるようにしています。画像を画面の端まで表示するレイアウトでは、これを利用して余白サイズのみで画像の横幅を引き伸ばしています。



テキストと画像はFlexboxで横並びのレイアウトにする

テキストと画像のレイアウトは、Flexbox で横並びにすることでシンプルに実現しています。画像にはテキストを除いたスペースを割り当てるように指定し、余白サイズのみで引き伸ばしたときに、画像の横幅だけが変わるようにしています。



2枚の画像はFlexboxで横並びにして重ねる

2枚の画像を重ねるレイアウトも、次のように Flexbox でシンプルに実現しています。

定番カフェ
定番だからこそ、豆や茶葉、ミルク、砂糖、ラムールなどの素材にこだわった一杯を提供しています。



Flexboxで画像の下部を揃えて横並びにします。

定番カフェ
定番だからこそ、豆や茶葉、ミルク、砂糖、ラムールなどの素材にこだわった一杯を提供しています。



ネガティブマージン(マイナスマージン)で画像を横に引き伸ばし。

下マージンを入れて配置を調整。

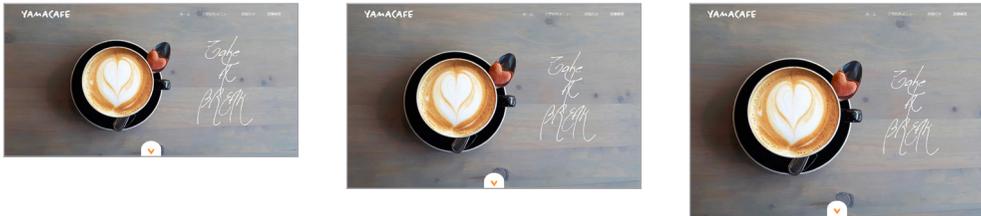
デザインキャンプと同じように要素の配置を揃える

デザインキャンプではテキストや画像の配置が細かく揃えられているため、余白サイズや横幅を調整し、画面幅が変わっても揃うように設定しています。



ヒーローイメージは画面の高さに合わせて表示

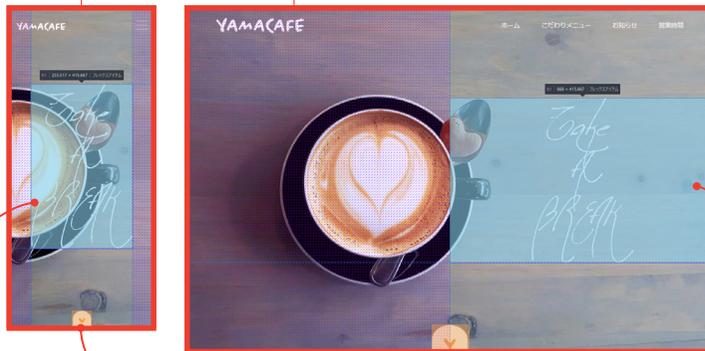
ヒーローイメージは画面の高さに合わせて表示するように設定しています。



ヒーローイメージのテキストや装飾はFlexboxで配置を調整

ヒーローイメージのテキストや装飾は Flexbox を使って配置を調整しています。テキストはモバイルと PC で次のように配置を切り替えています。

ヒーローイメージが構成するFlexbox (フレックスコンテナ)。



モバイルではテキストを縦横中央に配置。

装飾はフレックスコンテナの中央下部に配置。

PCではテキストの横幅を50%にして右側に配置。

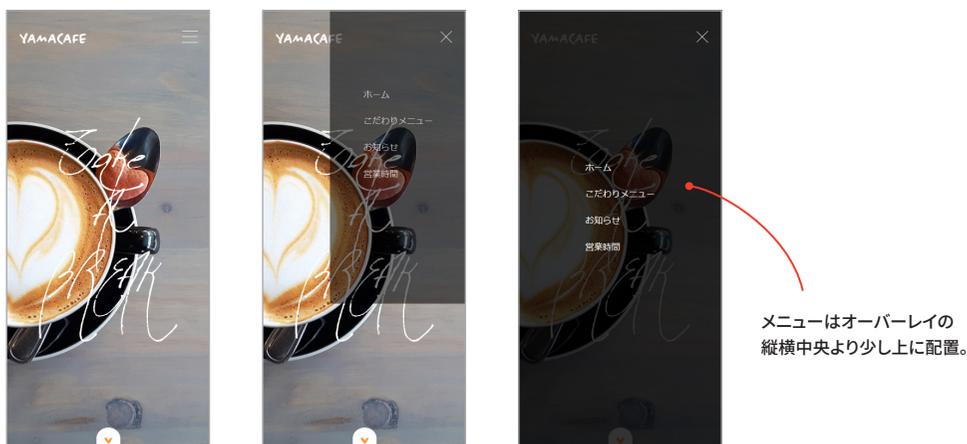
画面幅に応じてナビゲーションメニューのスタイルを切り替え

ナビゲーションメニューは、モバイルではハンバーガーマenuのスタイルで、PCでは横並びのスタイルで表示します。



メニューは画面右上から開き、Flexboxで配置を調整

ハンバーガーメニューのスタイルでは、ボタンクリックでメニューが画面右上から開くように設定しています。メニューの配置はFlexboxで調整し、オーバーレイ全体の縦横中央よりも少し上に配置しています。



お知らせの日付と本文はFlexboxで横並びにする

<dl>、<dt>、<dd> でマークアップしたお知らせの日付と本文は、Flexbox を使って横並びのレイアウトにしています。



パーツの境界に効果を追加

お知らせパーツの境界には紙をちぎったような効果を追加しています。ここではデザインカンパから取得した画像を重ねることで対応しています。



営業時間の背景画像を暗くする

営業時間の背景に表示している画像を暗くするため、ここでは ::before 疑似要素で半透明な黒色のボックスを重ねて調整しています。



曜日と時間はFlexboxで横並びにして中央に配置する

<dl>、<dt>、<dd> でマークアップした営業時間の曜日と時間は、Flexbox で横並びにして中央に配置しています。



文字数が増えても崩れないようにする

時間の文字数が増えても崩れないように CSS を調整しています。



Googleマップも可変サイズでレイアウトする

ページ末尾のカフェ情報では、テキストと Google マップの地図を Flexbox で横並びにし、他のパーツと同じように画面幅に合わせてサイズが変わるようにしています。

